

生産現場やオフィス等での困りごと解決

新たな製品・サービスのアイデア

IT大学校生のアイデアを 貴社に活用してみませんか？

〆切 令和8年8月31日（月）

※ 2026年開校の茨城県立情報テクノロジー大学校（略称：IT大学校）の3年生

Aコース 生産現場やオフィス等での困りごと解決

企業現場で生じている困りごとを、デジタル技術活用によって解決するアイデアを学生が考えます

Bコース 学生視点の新たな製品・サービスのアイデア

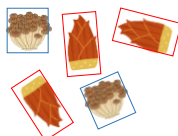
貴社の技術や製品にデジタル技術を掛け合わせて新たな製品・サービスのアイデアを学生が考えます

Aコース例えばこんな企業課題



離れた場所の装置の稼働を
スマホで知れるといいなー

自動的に画像判別が
出来れば助かるなー



新たな受注につながる
ウェブサイトの工夫って
どうすればいいかなー



稼働率を勘ではなく正確に
把握できればいいなー



部品在庫が見える化
できるといいなー



Bコース 貴社の技術や製品

「我社の技術や製品にデジタルを掛け
合わせたら、学生視点だとどのような
新鮮で思いがけないアイデアが出てく
るかなー？」



貴社の技術 × デジタル = 学生視点の新たな
製品 // 技術 製品・サービス
アイデア

これまでより
さらに
パワーアップ
しました！

IT短大の大学校化に伴い新設された、
応用情報専攻科（IT大学校3年生）が
アイデアソンに取り組みます。

従来の1年生よりもさらに専門的知識を
身に着けた学生たちによる
アイデア発表にご期待ください。

そしてさらに
アイデアソン終了後
ハッカソン（試作）を
IT大学校生が実施します。
（年度内を予定）

申込や全体の手順など

Step 1

企業様の、**A.困りごとや
B.技術・製品を大募集**



課題を募集する企業様 3社程度（1社につき1課題程度）
募集〆切 令和8年8月31日（月）

裏面申込書にてお申込みください
ご応募件数を超えた場合や、学生には困難と思われる課題については選出
されない場合があります

Step 2

学生が貴社へ現場見学、
お話を聴き取りにお伺いします



令和8年10月22日（木）

企業様の自社紹介や現場見学、お題をお聞かせください
見学などのご協力をお願いします バスは1台、学生や教員等20名程度予定

Step 3

企業様のお題に対して、学生が、
デジタルを使ったアイデアを考えます



学生が授業の一環でグループでアイデア検討をします

（step3→step4の間に、中間報告11/19（木）オンライン）

Step 4

最後は、学生のアイデアを
企業様に向けてプレゼンテーション



企業様に向けて、学生からアイデアプレゼンテーション

日時 令和8年12月24日（木） 15:00~17:30

場所はIT大学校を予定 発表10分間、質疑5分間／1グループ

Jump

翌年度以降、IT大4年生の実習や、産技セとの共同研究などにて
アイデアの具現化といった発展も考えられます

問合わせ
申込先

茨城県産業技術イノベーションセンター 茨城県産業技術イノベーション研究会 ビジネスモデル部会 担当：岡田、石川（章）
新ビジネス支援グループ tel 029-293-7495 fax 029-293-8029 Email business2@itic.pref.ibaraki.jp

締切 令和 8 年8月31日（月）

アイデアソン 貴社課題申込

企業様の A.困りごとや B.技術・製品を大募集

学生に考えてほしいアイデアについて、以下の項目をご記入ください。

企業名：
担当者名：
担当者様連絡先（電話）：
（メール）：
（取り組みを幅広く会員の皆様に知っていただくため）
他社による最終発表の聴講の可否 いずれかに✓印 → ☐可 ☐否

項目1 申込（該当する項目にチェックを入れてください）
☐ Aコース 生産現場やオフィス等での困りごと解決
☐ Bコース 学生視点の新たな製品・サービスのアイデア

項目2-1 課題の検討状況について（該当する項目にチェックを入れてください）
☐ 既に課題が決まっている（⇒項目3へ）
☐ 取り組みに興味はあるが、どんな課題を出してよいか分からない。（⇒項目2-2へ）

項目2-2 考えてほしいアイデアの技術分野（該当する項目にチェックを入れてください）
☐ 現場の見える化について ☐ 自動化省人化について ☐ データの有効活用について
☐ その他（ ）
後日、課題の決定に向けてセンター職員がお話をお伺いさせていただきます。

項目3 課題と背景など（自由記載、別紙による添付可能）
現状の課題：
発生している問題：
背景・原因：
期待する成果：

企業 対 応 者 名 各 日 2 名 程 度	学生による企業訪問と現場見学 令和8年10月22日（木） 学生による企業訪問と現場見学をいたします。貴社の業務内容や課題、現場見学について、 学生に向けて説明いただける方を記載してください。	
	役職	氏名
	役職	氏名
	Web中間報告 （予定日11月19日（木）） 学生から検討状況の中間報告をいたします。発表を聞き、コメントをいただける方を記載 してください。	
	役職	氏名
	役職	氏名
	報告会 12月24日（木） IT大を会場として、学生から企業に向けてプレゼンテーションをいたします。 発表を聞き、コメントをいただける方を記載してください。	
	役職	氏名
	役職	氏名

申込先：茨城県産業技術イノベーションセンター 新ビジネス支援グループ
茨城県産業技術イノベーション研究会 ビジネスモデル部会
担当：岡田、石川（章） E-mail：business2@itic.pref.ibaraki.jp